大人
きたえ
ほめる

「校訓とともに」

じぶんから　みんなと　いっしょうけんめい

子ども
のび
やれる

長崎市立外海黒崎小学校
令和４年度学校だより
令和４年６月２１日(火)
校長　溝　川　　浩

～梅雨らしく　雨がしとしとと～

晴れ間の多い先週とは打って変わり、今週は傘のマークが毎日の予報です。そういった中、今年も教育週間を実施しております。月曜日には早速親子連れの保護者の方がお見えになり、我が子の学ぶ姿をじっくりと見ていただくことができました。授業中に担任が来校した方と話をすることは難しいですが、階段掲示板にお子さんたちの作品を掲示しておりますので、観覧をとおして学びや成長を感じていただけたら幸いです。コロナ禍３年目ですが、学び続ける外海黒崎小ですので、どうかご安心ください。

さて、今年度は、教育週間において「土曜授業」を開催し、より多くのご家族の皆様が来校できるように準備しております。海と山に囲まれた学校だからこそ、災害時の対応について学校と家庭一体となって避難訓練を実施いたします。また、その日には、地域有志の方による図書室の障子紙張替えも行います。学校、家庭、地域による連携と協働の取組につきましては、これから一層多くの皆様に参画いただけるよう、折に触れお声掛け・ご相談をするようにいたしますので、可能な範囲でのお力添えをよろしくお願いいたします。

★コロナ禍ですが取り組みます★

何かと人の出入りを警戒しがちなこれまでの２年半でしたが、対策を維持しながら校外学習、交流学習に取り組んでいるところです。子供たちの学びをより自由にできるためにも、登校前の健康確認を重ねてお願いいたします。

●３・４年生…外部指導者に関わって頂きながら綿作りを始めました。今後の学びの発展が楽しみです。

●全学年…水泳学習を予定通り実施予定です。忘れ物がないよう保護者の方のご支援をお願いいたします。

★一人一台パソコン導入に係り・・・★

全児童に貸与して学校内外で学びの機会を提供しているところですが、お子さんの利用状況はいかが把握されておりますでしょうか。

さて、昨年度はタブレットPCに試験的に無償ダウンロードをしたうえでドリル学習に取り組ませておりましたが、今年度からはお子さんの端末に学習ドリル「eライブイラリ」を有償でダウンロードし学習させるようになります。従来の漢字や計算のドリルを購入していたことと同様に理解していただくと幸いです。

後日、安心メールで連絡予定です。

★さらに伸びる7月にしてまいります★

○学力の基礎「鉛筆握り」はその後いかがでしょうか

ある学級では、週ごと月ごとに改善状況を確かめながら学校生活を送らせています。先日も申しましたが、学力の伸びは日々の生活習慣の定着が鍵を握ります。宿題、家庭学習に取り組む時にこそ声をかけるチャンスです。願わくば褒めて・・・。学校と家庭で願いを込めてお子さんを伸ばしてまいりましょう。

○電子書籍を全児童対象に貸し与える予定です

先日、市教委から話があり、電子書籍を児童に貸し与える企画が本校に舞い込んできました。

学校としては、近隣に書店がなく広い立地校区であること、加えて夏季休業における大量の本の貸し出しが軽減されることから、この企画を受け入れ、保護者の皆様に電子書籍の借受けについて承諾をいただいたうえでお子さんに貸与する予定です。後ほど改めて関係文書を配付予定です。予めご検討ください。

子育てを工夫する家庭の３つの法則
～ある塾経営者の発見から～

今回は視点を変え、ある塾の経営者が出会った保護者の中で特に「上手に子育てをされているな」と感じる方に共通する３つの子育ての法則について３回に分け紹介します。既に取組中の方は確認を兼ねてお読み下さい。

■法則１　日常生活と勉強をリンク

意識的に、日常生活に学校で学んだことを活用・応用させる。→将来社会で必要な「思考力や応用力」を鍛えることができます。

例えば、足し算引き算を勉強したら、子どもに買い物をお願いするのが良いでしょう。あらかじめ予算を決めておけば、予算を超えないよう足し算を使って計算するでしょうし、会計時になるべくお釣りのコインが少なくなるように考えさせれば、思考力を鍛えることができます。まだ計算は習っていなくても、実際にお金を使う機会が与えられると、数の認識が自然と身に付くため、小さいうちから「会計」に挑戦させてあげましょう。お買い物にお子さんを連れて行き、品物の「値踏み」や「支払い」を見せたりさせたり、試しにさせたりする社会勉強は、脳の発達を促し賢い子どもを育てます。

また、苦手とする子が多い「時刻と時間」の分野も日常で活かしやすいでしょう。ポイントはスケジュール管理を本人にさせること。朝一で１日のスケジュールを手帳に書かせ、また、実際に行ったことも合わせて書かせることで、時計を見て行動する習慣が付きますし、何分後や何分前などの時間の理解も自然と身に付きます。

このように子育てを工夫する家庭は、日常生活と勉強をリンクさせ、楽しみながら子どもの基礎学力や応用力を高めています。親子のふれあいも同時に充実させることができ、子どもの心の安定にも効果的です。